



Yokohama Arts Foundation

令和6年4月23日  
(公財)横浜市芸術文化振興財団  
大佛次郎記念館

## ポール・ルヌアール没後100年 大佛次郎版画コレクション ～小さきものへのまなざし～

ポール・ルヌアール (Paul Renouard 1845-1924)は19世紀末から20世紀初頭にかけて活躍したフランスの画家・版画家です。当館では、大佛次郎の旧蔵資料としてポール・ルヌアールの2種類の版画集所収の作品約300点を所蔵しています。東京国立博物館所蔵の林忠正旧蔵品とともに国内屈指のもので、大変貴重なコレクションです。

本展では、ルヌアールの集大成ともいえる版画集『動き、身振り、表情』(Mouvements, gestes et expressions, 1907)より、19世紀末ロンドンの華やかなクリスマス・パフォーマンスの舞台裏を取材した「ドルリー・レーン劇場の子ども達」や、パリのブローニュの森の動植物園に取材した多種多様な動物たちまで、小さな子どもや自然を見つめ、その一瞬をとらえた版画作品約40点を紹介します。また本展開催に合わせ、館所蔵のポール・ルヌアール版画画像約260点を、大佛次郎記念館公式ホームページ上で新規公開します。



「ドルリー・レーン劇場の子ども達」より  
[待ち時間] (前期)



「ドルリー・レーン劇場の子ども達」より  
[最後の手直し] (後期)



[6匹の猫] (前期)

会期中館内では、フォトスポットや、「ドルリー・レーン劇場の子ども達」の1枚から、登場人物の会話を想像してセリフを入れる「このふきだしなんて言ってる？」コーナーが登場。コメントは館内で紹介するほか、ナイスな一言は大佛次郎記念館SNSで発信します。

会期	2024年4月20日(土)～8月18日(日) 前期 ~2024/6/23(日) 後期 6/25(火)～8/18(日)	料金 大人(高校生以上) 200円(150円)、 中学生以下 無料 ( )内は20人以上の団体料金 ※横浜市在住の65歳以上の方 100円 ※毎月23日「市民の読書の日」と第2・第4土曜日は高校生無料 ※障がい者手帳をお持ちの方と付き添いの方1名は無料
開館時間	10:00～17:30 (入館は17:00まで) -	
休館日	月曜日(祝休日の場合は翌平日)	

※当展覧会の情報掲載をよろしくお願ひします。取材の際は事前にご一報ください。広報用画像の提供が可能です。

お問い合わせ先

大佛次郎記念館【公益財団法人横浜市芸術文化振興財団】

館長:吉原瑞恵 展示担当:安川篤子 広報担当:大房奈央子 TEL:045-622-5002 Mail:osaragi@yaf.or.jp



2024年度テーマ展示I

ポール・ルヌアール没後100年

大佛次郎

版画コレクション

小さきものへのまなざし

4/20<sup>土</sup> → 8/18<sup>日</sup>

ルノワールじゃないよ、  
ルヌアールだよ。

「ロンドン、ドルリー・レーン劇場での子ども達」より【雛鳥とその母親】

おさらぎじろうきねんかん

大佛次郎記念館 (公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団)  
The Osaragi Jiro Memorial Museum

〒231-0862 横浜市中区山手町113 (港の見える丘公園内)  
TEL: 045-622-5002 FAX: 045-622-5071 <https://osaragijiro-museum.jp>

開館時間/10:00~17:30 (最終入館17:00)

休館日/毎週月曜日 (祝休日の場合は翌平日)

観覧料/一般 200円 中学生以下無料 20名以上の団体は150円

\*横浜市内在住の65歳以上の方は100円。(濱ともカード等をご提示ください)

\*障がい者手帳をお持ちの方と付き添いの方1名は無料。

\*毎月23日(市民の読書の日)と第2、第4土曜日は高校生無料。



協賛: 株式会社浦辺設計 / 大佛次郎研究会 / 横浜高速鉄道株式会社 / 横浜市金属建具工事協同組合 広報協力: 株式会社ボン・ドウル  
※予定を変更する場合がございます。最新の情報はホームページ等でご確認ください。



2024年度テーマ展示!

ポール・ルヌアール没後100年

# 大佛次郎 版画コレクション

小さきものへのまなざし

2024. 4/20<sup>土</sup> → 8/18<sup>日</sup>

ポール・ルヌアール(Paul Renouard 1845-1924)は19世紀末から20世紀初頭にかけて活躍したフランスの画家・版画家です。当館では、大佛次郎の旧蔵資料としてポール・ルヌアールの2種類の版画集所収の作品約300点を所蔵しています。東京国立博物館所蔵の林忠正旧蔵品とともに国内屈指のもので、大変貴重なコレクションです。

本展では、ルヌアールの集大成ともいえる版画集『動き、身振り、表情』(Mouvements, gestes et expressions, 1907)より、19世紀末ロンドンの華やかなクリスマス・パフォーマンスの舞台裏を取材した「ドルリー・レーン劇場の子ども達」や、パリのブローニュの森の動植物園に取材した多種多様な動物たちまで、小さな子どもや自然を見つめ、その一瞬をとらえた版画作品約40点を紹介します。〔前期:4/20(土)~6/23(日)、後期:6/25(火)~8/18(日)〕

## Paul Renouard ポール・ルヌアール(1845-1924)



19世紀末から20世紀初頭にかけて活躍した、フランスの画家。『イリュストラシオン』や『パリ・イリュストレ』、『グラフィック』等の絵入り新聞や雑誌に数多くの挿絵を提供し、ルポルタージュの素描家として人気を博していた。また、パリの万国博覧会では二度の金賞に輝くなど、その描写力や芸術性についても高い評価を得ていた。

ポール・マティス「ルヌアール像」出典:ColBase (https://colbase.nich.go.jp)



## 大佛次郎 おさざきじろう(1897-1973)



横浜出身の昭和を代表する作家。幕末のヒーロー「鞍馬天狗」シリーズやライフワーク「天皇の世紀」などで知られる。小説の他、2000篇近いエッセイや童話、戯曲など幅広いジャンルで活躍した。フランスの文化や歴史に造詣が深く、ロマン・ロランの翻訳本出版の他、「ドレフュス事件」や「パリ燃ゆ」などフランス第三共和政を舞台にした4部作がある。



【伸びあがる白猫】ドライポイント、27.7×22.5(前期)



【トラ】ドライポイント、34.6×25.0(後期)



【段に立つ二人(正面)】エッチングとドライポイント、34.7×25.0(前期)



【黒衣の女性5人】エッチングとドライポイント、25.0×47.4(前期)

※各作品の寸法はcm

### 関連事業

※各事業の詳細は、当館HPにてご確認ください。

2024  
4/20<sup>土</sup>

### ポール・ルヌアール版画 画像データを一挙公開!

大佛次郎旧蔵のポール・ルヌアール版画コレクションのうち、画像100点を会場およびWEB上で新規公開します。



### みんなで参加!

### この「ふきだし」、なんて言ってる?

このポール・ルヌアール版画は、19世紀末ロンドンの華やかなクリスマス・パフォーマンスの舞台裏を取材した「ドルリー・レーン劇場の子ども達」の一枚。この2人がどんな会話をしているか、想像してみてください。ナイスな一言は当館SNSで発信します。揭示場所:1階ロビー

うそでしょ?!



このセリフを考えてね!

【離島に走り寄るバレリーナ:出番前】版画集『動き、身振り、表情』よりエッチングとドライポイント、1907

### 展示解説

第2土曜日14:00~約30分  
5/11、6/8、7/13、8/10

### たてものミニ・ミニトーク

第3土曜日14:00~約15分  
4/20、5/18、6/15、7/20、8/17

### 休館のお知らせ

展示替および資料整理のため、8/19(月)~8/30(金)は休館いたします。

### 次回展示予告

2024/8/31(土)~2025/1/5(日)  
「鞍馬天狗 誕生100年」



- 電車
- みなとみらい線(東急東横線直通)で:元町・中華街駅下車(元町方面改札)/6番出口(駅直結のエレベーター・エスカレーターを利用、アメリカ山公園経由)/5番出口(谷戸坂経由)いずれも徒歩8分
  - JR線根岸線で:石川町駅下車(元町口)徒歩20分
- バス
- 神奈川中央交通バス11系統(桜木町駅~保土ヶ谷駅東口)
  - 市営バス20系統(桜木町駅~山手駅)
  - 観光スポット周遊バス「あかいくつ」
- いずれも港の見える丘公園前で下車、徒歩2分

## 大佛次郎記念館

(公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団)  
The Osaragi Jiro Memorial Museum

〒231-0862 横浜市中区山手町113(港の見える丘公園内)  
TEL:045-622-5002 FAX:045-622-5071  
https://osaragijiro-museum.jp